

つくることの楽しみをすべての人に伝える Maker ムーブメントのお祭り、いよいよチケット発売開始！

「Maker Faire Tokyo 2014」注目の出展者発表

和菓子 3D プリンタ、自動追尾ドローンなど最新技術からヘボコン、ゾンビメイクまで！

コンピューター技術者向けの専門書などを発行する出版社の株式会社オライリー・ジャパン（本社：東京都新宿区）は、2014年11月23日（日）、24日（月・祝）の2日間、お台場の東京ビッグサイトにて開催する Maker Faire Tokyo 2014 の注目の出展者を発表し、チケットの発売を開始しました。

オライリー・ジャパンは、雑誌「Make」日本語版の読者を中心に、2008年からエレクトロニクス（電子工作）、DIY、サイエンス、ロボット、アートなど異なるジャンルの「Maker」（作り手）たちの発表の場、交流の場である「Make: Tokyo Meeting」（MTM）、「Maker Faire Tokyo」を開催してまいりました。**2013年11月に行われた「Maker Faire Tokyo 2013」は、250組の出展者、9,200名の来場者を迎え、盛況のうちに終了。**来場者・出展者の皆様からの会場拡大のご要望にお応えし、**「Maker Faire Tokyo 2014」は、会場を東京ビッグサイトに移動し開催することになりました。**

Maker Faire Tokyo 2014 にはテクノロジーを自由な発想で使いこなす「Maker」たちが約300組集い、ロボットや最新の3Dプリンタ、レーザーカッター等のパーソナルファブ리케이션技術から、電子工作、航空・宇宙関係、自作楽器、クラフト、リユース等幅広い展示、実演を行います。

今年の Maker Faire Tokyo では特にハードウェアスタートアップとして世界に評価されつつあるベンチャーや、製造業・IT企業の中のハードウェア新規事業系出展が増加傾向にあります。また、技術面では Oculus Rift や BLE (bluetooth low energy) 技術を用いて、仮想世界と現実世界をつなぐ作品の出品が目立っています。もちろん従来より人気の3Dプリンタ、レーザーカッターなどを使った作品や、ロボット、電子工作、クラフト、メディアアート、ユニークな作品の展示も多数。海外からの出展者も複数参加予定です。また、今回の Maker Faire Tokyo では、家族連れの来場者の方に楽しんでいただくため、キッズスペースも併設します。

Maker Faire Tokyo は、さまざまな角度から国内外の最新技術に触れられる貴重な機会と、大人から子供まで、あらゆる世代の人々が「つくることの楽しさ」を体験できる場をご提供します。

■実施概要

- ・日 時：2014年11月23日（日）12:00～19:00、24日（月・祝）10:00～18:00
- ・会 場：東京国際展示場（通称：東京ビッグサイト）東京都江東区有明 3-11-1 西3ホールほか
- ・入場料：前売：大人 1,000 円、18歳以下 500 円／当日：大人 1,500 円、18歳以下 700 円
チケットはイープラスにて大好評発売中！
<http://eplus.jp/sys/T1U14P0010843P006001P002139450P0030001>
- ・出展者数：300 組
- ・主 催：株式会社オライリー・ジャパン
- ・URL： <http://makezine.jp/event/mft2014>（出展者、協賛募集情報を含む最新情報を随時ご案内する予定です）

■お問い合わせ先 株式会社オライリー・ジャパン 担当：鹿野（pr@makejapan.org）

〒160-0002 東京都新宿区坂町 26-27 インテリジェントプラザビル 1F

TEL: 03-3356-5227 FAX: 03-3356-5261

■ Make: Tokyo Meeting (MTM) /Maker Faire Tokyo (MFT) 来場者推移

MTM 01	(2008年 4月)	30組 (出展者)	/ 600名 (入場者)
MTM 02	(2008年 11月)	60組 (出展者)	/ 1,200名 (入場者)
MTM 03	(2009年 5月)	90組 (出展者)	/ 2,400名 (入場者)
MTM 04	(2009年 11月)	140組 (出展者)	/ 4,000名 (入場者)
MTM 05	(2010年 5月)	200組 (出展者)	/ 7,200名 (入場者)
MTM 06	(2010年 11月)	210組 (出展者)	/ 8,000名 (入場者)
MTM 07	(2011年 11月)	260組 (出展者)	/12,000名 (入場者)
MFT2012	(2012年 12月)	240組 (出展者)	/ 9,100名 (入場者)
MFT2013	(2013年 11月)	250組 (出展者)	/ 9,200名 (入場者)

2013年8月10日(土)、11日(日)には、山口県山口市の山口情報芸術センター[YCAM]にて日本初のMini Maker FaireとなるYamaguchi Mini Maker Faire(主催:山口市、公益財団法人山口市文化振興財団)が、2014年8月23日(土)、24日(日)には、岐阜県大垣市のソフトピアジャパンセンタービルにてOgaki Mini Maker Faire 2014(主催:Ogaki Mini Maker Faire 2014実行委員会、共催:株式会社オライリー・ジャパン)が開催され、多数の来場者・出展者が集まりました。

■取材につきまして

・事前取材のアレンジにつきまして

Makerムーブメントを支える人々、オライリー・ジャパン関係者の取材をアレンジ致します。
pr@makejapan.orgまでお気軽にご連絡ください。

・イベント当日の取材につきまして

Maker Faire Tokyo2014の当日取材を希望されるメディアの方は、事前に以下のURLよりお申込みください。

【当日取材お申込み URL】

<http://makezine.jp/event/mft2014/press/>

お申込メール受領後、折り返しメールにて取材可否ならびに取材詳細についてご連絡致します。なお、対応可能なプレス枠には限りがございますのでやむを得ずお断りする可能性もございます。ご了承ください。

※イベントの取材について

特に写真の撮影の際には、それぞれの出展者の許諾を得てからとしてください。

プライバシーにご配慮いただき、出展者、来場者が気持ちよくイベントに参加できるようにご協力をお願いいたします。



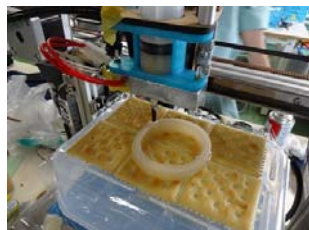
参考資料 注目の出展者紹介

Erectronics 和菓子を出力する 3D プリンタ／ボーダー向けの自動追尾ドローン



スノーボーダー向け自動追尾空撮ドローン「SoraCam」

SoraCam はスノーボーダーを自動で追尾し空撮するドローンです。システムはモーター間距離約 350mm のクワッドコプターと追尾対象のビーコンからなります。ArduCopter を改造したソフトによりドローンは制御されます。空撮用カメラとして GoPro を用いジンバルにより対象へカメラを向けます。



東京工業大学附属科学技術高等学校 門田ロボテク「和菓子を出力する 3D フードプリンタ」

高校生が 3D プリンタを改造してつくった、世界初?の和菓子を出力する 3D フードプリンタを展示・実演します。RepRap 系の 3D プリンタのエクストルーダをシリンジに改造して白餡を詰め、積層の高さや移動速度、ヒータの設定温度などの変更を行い、和菓子を出力します。



九州工業大学 e-car

ガソリンで駆動していた車からエンジンを取り除き、モーターを車載して電気駆動にした、自作電気自動車。峠を攻めていたあのトレノ AE86 が静かに ECO な走行を実現。また、次世代モビリティとして、ピザやおなじみのジャイロキャンピーを電気トライク（三輪バイク）として改造。これから目指す「自動運転」のシステムもラジコンでお見せします。



Unity「成層圏ジャンプ」

ゲームエンジン Unity は誰でも簡単にインタラクティブな 3D アプリを開発できるツールです。今回の展示では、実写取り込みの素材と VR（バーチャル・リアリティー）技術を組み合わせることで、現実的にはあり得ない超人的な体験を楽しめるコンテンツを用意しました。成層圏までジャンプできる驚きの飛翔体験をぜひ味わってみてください！

Craft 段ボールをリユースして頑丈な財布を作る／ゾンビになって会場を練り歩く



段ボール財布「Carton」

段ボールは生活にかかせません。環境にも優しくある程度の強度も備わっており、安価で入手も容易、軽量で加工も簡単にできます。様々なシーンで私たちは段ボールを使い、最も身近な素材といえるでしょう。そんなすばらしい素材を使って身近なアイテムに加工する事でより段ボールのすばらしさを知ってもらえたらと思いブランドがスタートしました。



ゾンビママの Be! Zombie!ワークショップ

みんなでゾンビに感染してみましよう。感染すると筋肉は衰え、ところどころ腐りうまく歩けない。ゾンビママから感染したゾンビは、大人も子どももみんなゾンビママのかわいい子どもです。特殊なメイクや動きを実践することで、自信に満ちあふれた生ける屍（しかばね）になりましょう。最後はカメラの前でその姿をみせつけます。

Startup あらゆる動きに音をつけるハイテクおもちゃ／描いた線が電子回路になるペン



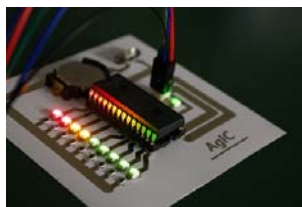
Moff 「Moff」

アメリカ・ヨーロッパで話題の「Moff Band」が Maker Faire Tokyo 2014 にやってくる！あらゆる動きをおもちゃに変えるまったく新しいハイテクおもちゃ。電子銃、チャンバラごっこ、エアードラム、エアークギターなどなど。手首に付けるだけでいろいろな遊びをすることができます。もっと元気で想像力豊かな遊びを。ぜひブースで体験してみてください！



maaash.jp 「IRKit - オープンソースな Wi-Fi リモコン」

IRKit は、Arduino Leonardo をベースにしたオープンソースハードウェアの赤外線リモコン。公式 iOS アプリ、Mac アプリに加え、iOS SDK や HTTP の API があり、リモコンに不満があるあなたも自分の好みの方法で家電を操作できちゃいます！販売までに作成したプロトタイプや次期モデルの展示や、訳あり品の即売会もあるかも？！



AgIC 「AgIC」

AgIC は銀ナノインクを使った電子回路プリンター、導電性ペンを販売する東大発のベンチャー企業です。今回の Maker Faire Tokyo では、電子回路プリンタ、導電性ペンの実演、販売を行います。導電性ペンを使って回路を作る簡単なワークショップ、印刷した回路を使ったタッチパネル、紙のスピーカー等盛りだくさんの展示でお待ちしております。

Humorous 人気の電子工作漫画に登場した作品登場／大爆笑のへボコンを MFT で楽しむ



ハルロック「猫ツイッター」

マンガ週刊誌「モーニング」にて連載中の電子工作マンガ『ハルロック』が出展。電子工作ファンに圧倒的な支持を受ける同作品の販売と、作中で主人公のはるが作った作品の現物「猫ツイッター」が MFT 会場に登場！はるのイラスト入り基板も発売予定です。



ヘンテコガング「きのこたけのご判別機」

きのこたけのご戦争に最終決着！？「きのこの山」と「たけのこの里」を自動で判別し、アームで振り分けるロボットを展示します。その他、『必ず6が出るサイコロ』など電子工作作品も展示予定です



技術力の低い人限定ロボコン Mini (通称：ミニへボコン)

ロボットを作れない人だけが集まるロボット相撲大会、「へボコン」。今年7月に開催、ゆるいコンセプトながら予想に反して熱狂の渦を巻き起こしました。そして今回 Maker Faire Tokyo 2014 の会場では、番外編「ミニへボコン」を2日間にわたり第1回大会～第6回大会まで一挙開催。2日目ラストにはその軌跡をステージで振り返る予定です。主催は読み物サイトの「デイリーポータルZ」。日本の Maker ムーブメントの足を全力で引っ張ります！（参加は事前申込ならびに当日整理券配布で受付予定です）

※出展内容はやむを得ぬ事情により変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。